

PET

PETとは？

PETとは、Positron Emission Tomography(陽電子放出断層撮影)の略です。

従来のCTやMRIなどの体の構造をみる検査とは異なり、細胞の活動状況を画像でみることができ、がん、脳、心臓などの病気の診断に有効です。

からだを構成している細胞は、生きてゆくためのエネルギー源として「ブドウ糖」を必要としています。がんなどの悪性腫瘍は正常な細胞よりも増殖が盛んに行われるため、3～8倍のブドウ糖を必要とします。PET検査は、このようながん細胞の性質に着目して、がんを発見する診断法です。がんは離れた臓器に転移したり、完治したと思ってもまた再発する場合があります。PET検査は一度で全身を検査できますので、予期せぬところに生じた転移や再発を早期に発見できる検査として期待されています。



検査を受けるに当たっての注意事項

検査前日の注意事項

検査に使用するお薬(FDG)は筋肉に集積しますので、検査前日の激しい運動はお控えください。

検査当日の注意事項

・服装

更衣のしやすい服装でお越しください。

・食事

検査当日は検査6時間前より、絶食となります。

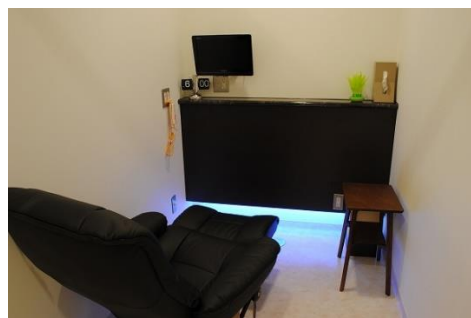
水分制限はありませんが、水、お茶以外の糖分を含むものはお控えください。

・待機中

会話や運動を避け、待機室にて1時間安静にさせていただきます。(携帯電話の使用もお控えください)

・検査中

検査中は極力動かないようにしてください。



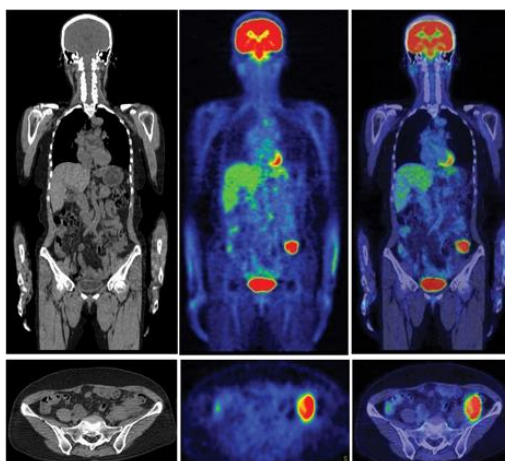
検査後の注意事項

検査が終了しても、体内からは微量のガンマ線が放出されています。

このガンマ線が完全に無くなるまでには24時間かかります。

検査当日は、周囲の人への被曝防止のため人ごみなどへの外出は控えて下さい。

乳幼児への緊密な接触も控えて下さい。授乳中の方は24時間授乳を控えて下さい。



PET 検診について

当センターでは PET 検診を行っております。費用は 8 万 8 千円となっております。

詳しくは地域医療連携室までお問い合わせください。